

社会福祉法人わくわく

平成 28 年度事業報告書

平成 28 年 4 月の震度 7 の 2 度の地震により、利用者、職員、関係者が多くの被害を受けた。しかし幸いけが人を出さず、全員無事だった。

事業所ふれあいワークは、日中は仕事や活動の場、夜は避難所となり、地域の方々を含め、多い時は 60 名程が利用した。また、ホームの被災により、2ヶ所のグループホームが移転。全国から支援たくさんのご支援を頂いた。

(1) 評議員会・理事会の開催

①第 1 回 評議員会・理事会開催 平成 28 年 5 月 19 日 (木)

- 第 1 号議案 議事録署名人選出
- 第 2 号議案 平成 27 年度 事業報告
- 第 3 号議案 平成 27 年度 決算報告
- 第 4 号議案 監事監査報告
- 第 5 号議案 規定改定
給与規定 パートタイマー就業規定 工賃規定
- 第 6 号議案 ホームさくら 移転について
その他・報告

②第 2 回 評議員会開催 平成 28 年 9 月 29 日 (木)

評議員会

- 第 1 号議案 議事録署名人選出
- 第 2 号議案 新評議員選出
- 第 3 号議案 理事及び監事改選について
その他・報告

第 2 回 理事会開催 平成 28 年 9 月 29 日 (木)

- 第 1 号議案 議事録署名人選出
- 第 2 号議案 評議員選出
- 第 3 号議案 理事長選任
- 第 4 号議案 理事長職務代理者就任について
- 第 5 号議案 常務理事の選任
その他・報告

③第 3 回 評議員会 平成 28 年 11 月 24 日 (木)

- 第 1 号議案 議事録署名人選出

- 第2号議案 定款変更
- 第3号議案 役員報酬規定
- 第4号議案 内部監査報告
- 第5号議案 平成28年度 第1次補正予算(案)
- 第6号議案 土地購入について
- 第7号議案 ホームふれあい 移転について
- 第8号議案 グループホーム運営規定について
- その他・報告

第3回 理事会開催 平成28年11月24日(木)

- 第1号議案 議事録署名人選出
- 第2号議案 定款変更
- 第3号議案 評議員選任・解任委員の選出
- 第4号議案 役員報酬規定について
評議員選任・解任委員会運営規定
- 第5号議案 内部監査について
- 第6号議案 平成28年度 第1次補正予算(案)
- 第7号議案 土地購入について
- 第8号議案 ホームふれあい移転について
- 第9号議案 グループホーム運営規定について
- その他・報告

「新定款の訂正について」の承諾を得る 平成28年12月22日付け

第4回評議員会開催 平成29年3月24日(金)

- 第1号議案 議事録署名人選出
- 第2号議案 内部監査報告
- 第3号議案 第2次補正予算(案)
- 第4号議案 平成29年度事業計画(案)
- 第5号議案 平成29年度予算(案)
- 第6号議案 土地購入についての報告
- 第7号議案 社会福祉法人わくわく中・長期計画見直しについて
- 第8号議案 新評議員選任・解任委員会 新評議員選任報告
- 第9号議案 新評議員紹介
- 第10号議案 理事辞任による新理事選出
- その他・報告

第4回理事会開催 平成29年3月24日(金)

- 第1号議案 議事録署名人選出
- 第2号議案 内部監査報告
- 第3号議案 第2次補正予算(案)
- 第4号議案 平成29年度事業計画(案)
- 第5号議案 平成29年度予算(案)
- 第6号議案 土地購入についての報告
- 第7号議案 社会福祉法人わくわく 中・長期計画見直しについて
- 第8号議案 新評議員・解任委員会 新評議員選任報告
- 第9号議案 新評議員紹介
- 第10号議案 新理事の紹介
- その他・報告

(2) 事業経営

- ・多機能型支援センター ふれあいワーク

就労継続支援B型	定員	30名	H27, 4, 1
生活介護	定員	10名	〃
- ・共同生活援助 グループホーム

ホームふれあい	定員	3名	現2名
ホームさくら	定員	4名	現4名
ホームかりん	定員	6名	現6名
- ・土地取得 隣接の土地の購入

3月に契約済 6月登記見込み
- ・グループホーム建設用地取得に向けて

3月理事・評議員会で、中・長期計画にあるグループホーム建設用の土地取得が承認され、今後取得に向けての取組を始める。

(3) 苦情処理委員会

苦情受付件数 0件

ただし、個人名を通信に載せたことで、苦情の届けではなかったがお話があった。

今後、個別に名前や写真の掲載についての了解を紙面で取ることとした。

受付窓口 里崎 俊哉

苦情解決責任者 丸山 光代

第三者委員 工藤孝子 黒田チズ子 宮崎知博

(4) 法人内研修会の開催

- ・第1回 わくわく法人研修 平成28年6月18日(土)
- 法人理念、中・長期計画について

今年度のスローガン、
レポート提出（防災・熊本地震について）
処遇改善、退職金共済
互助会総会

・第2回 わくわく法人研修 平成29年2月18日（土）

研修報告

「わたしたちの役割ってなんだろう」 講師 小笠原嘉祐理事長
レポート提出 理事長の講話を聞いての感想

平成28年度 事業報告書

多機能型支援センター ふれあいワーク

(1) 個別支援

- ・個別面談をおこない、個別支援計画書を作成し、医師・ケースワーカーグループホーム世話人と連携をとりながら支援を行った。
- ・送迎支援 24名の送迎。
- ・就労支援
就業支援センターやハローワークとの連携で一般就労に向けて支援行ってきた。
- ・歯科通院同行
- ・受給者証更新等への同行
- ・個別面談 6月 随時

(2) 家族会や仲間会の開催。

- ・家族会の開催 2回 茶話会 2回開催 12月 4月
- ・連絡帳の活用 活動内容の報告、健康面のチェック。家族の要望等。
- ・仲間会の開催（土曜出勤の際に行う。回数随時 役員会形式に変更）
- ・行事や旅行の話し合い。利用者や職員、施設に対する要望。つばさ会報告。規約の整備 総会の開催
- ・健康診断
利用者 前田クリニック 定期健診（血液検査、心電図、尿検査）
5月、11月の2回実施・・・診断結果は家族に報告。
歯科検診 翼ハロー歯科
職員 年1回11月実施

(3) 避難訓練

年1回実施 2月 防火管理研修会受講

(4) 地域社会及び他団体とのネットワーク作り

- ・共育ネットワークの参加により地域との交流が深まってきた。
- ・手をつなぐ育成会・きょうされん・熊本福祉作業所連絡協議会・波の会など他団体との連携
- ・ボランティア（家族様、国際ソロプチミスト熊本・さくら会員様、永野公也様）

(5) その他の活動

- ・他施設の祭りへの参加、バザー、イベントへの参加
- ・県・市への要望活動、定期懇談会
- ・職場体験実習の受け入れ
熊大付属特別支援学校、熊本支援学校、菊池支援学校、大津支援学校
尚綱大学短期大学部小児教育課 湖東カレッジ
- ・相談活動

就労継続支援 B型事業所

定員 30 名に対して登録利用者 39 名。

(1) 就労支援事業（授産）

28 年度の収入 20,642,797 円、27 年度の収入は 17,062,501 円。自主製品事業は、地震の影響で製造がなかなか再開できず、また販売場所や回数も減ったため減収した。また、下請け作業では、施設外就労として職員 1 名利用者 5 名が岩田コーポレーションでの仕事に従事した。

- ・自主製品の開発
震災の関連で新たな販売先やカタログ販売などで販路も少しずつ拡大してきている。季節限定品（マーマレード、桑の実パウンドケーキ）
H28 年度 1,866,670 円（H27 年度 2,247,686 円）
- ・下請け作業
施設外就労（岩田コーポレーション事業所内）
施設内においても、岩田コーポレーションより梱包作業の受注。
発送作業（波の会、きょうされん熊本支部）
ハートアラウンド関係 下請け作業 JCOM、リモノーバ
H27 年度 3,474,533 円（H26 年度 34,765,997 円）
- ・清掃作業
毎週 1 回のビル清掃 2 件、年 3 回の市水道局除草作業、個人宅の除草作業（定期） 熊本県障害者優先発注による希望の里の清掃作業
H28 年度 1,846,970 円（H27 年度 876,821 円）
廃品回収（新聞、瓶、缶、紙類、段ボール）、水曜日、ルート回収
リサイクル作業は収集の件数は増えているが、価格に変動があり安定しない。
H28 年度 1,377,978 円（H27 年度 1,146,211 円）
- ・食事受託事業
これまでの生活支援センター「カムさあ」における食事作りに加えて、本年度は、これまで外部購入していた清掃班や岩田班でも食事提供（お弁当）を始め、また配食数も少しずつ増えてきた。平成 28 年度 11,006,586 円（H27 年度 8,413,478 円）
- ・工賃 総支出 11,541,490 円（昨年度 9,286,355 円）
平均工賃実績額 21,247 円 時給 279 円（昨年 23,043 円 時給 273 円）
昨年より高く支給することができた。

就労継続支援 B 型 利用者の状況

障害種別

性別／種別	身体障害	知的障害	精神障害	計
男 性	3 名	12 名	4 名	19 名
女 性	1 名	16 名	3 名	20 名
計	4 名	28 名	7 名	39 名

年齢別

性別／年齢	15～20 才	20～29 才	30～39 才	40～50 才	50 才以上	60 才以上	平均年齢
男 性	3 名	4 名	3 名	7 名	1 名	1 名	34.8 才
女 性	2 名	5 名	3 名	5 名	2 名	3 名	38.2 才
計	5 名	9 名	6 名	12 名	3 名	4 名	36.5 才

出勤率

月	定員	登録数	出勤率
4	30 名	39 名	78%
5	30 名	39 名	78%
6	30 名	39 名	82%
7	30 名	38 名	80%
8	30 名	38 名	82%
9	30 名	38 名	82%
10	30 名	38 名	81%
11	30 名	38 名	82%
12	30 名	38 名	82%
1	30 名	38 名	81%
2	30 名	38 名	83%
3	30 名	38 名	80%
平均値	30 名	38.25 名	81%

1 日の平均利用者数 31.6 人

1 年間の退所者 1 名

” 入所者 4 名

生活介護事業所

定員 10 名に対して登録利用者 12 名。

(1) わくわく作業支援

28 年度の収入 1,070,060 円 乾物や他の事業所の施設商品を仕入れて販売を行った。その際の広告チラシの折り込みや封入などの作業として行った。また土曜日などで野菜等の仕入れ販売を行い、開催のチラシ配りを散歩を兼ねてご近所に配布した。

リビング、スパイスのポスティングに取り組む、火曜日に届いた冊子やチラシを組んで、水木金曜日に配布した。利用者に大変好評で、健康増進もかねて取り組んだ。一日 2 時間 時給 150 円を支給した。

(2) その他の活動 一週間の流れ

* 生活介護事業の一週間の流れ *					
	送迎				
9:20	健康チェック(検温・血圧)・水分補給・アロマテラピー				
9:30	朝の会・ラジオ体操				
10:00	園芸 ストレッチ体操	絵画 製作	園芸 ヨーガ	音楽タイム 太鼓	園芸 ストレッチ体操
10:40	休憩(ティータイム)				
11:00	ウォーキング				
11:15	わくわく作業				
12:15	昼食・休憩				
13:00	歯磨き				
13:15	わくわく作業				
14:15	タッピングタッチ	レクリエーション	マッサージ	読み聞かせ	足浴
14:40	掃除				
15:00	帰りの会				
15:20	帰りの準備(ティータイム)				
15:30	送迎				

生活介護 利用者の状況

障害区分

性別/種別	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
男 性		2 名	1 名	2 名		5 名
女 性		3 名	3 名			6 名
計		5 名	4 名	2 名		11 名

年齢別

性別/年齢	15~20 才	20~29 才	30~39 才	40~50 才	50 才以上	60 才以上	平均年齢
男 性		1 名	1 名	3 名			36.6 才
女 性	1 名	3 名	2 名				27 才
計	1 名	4 名	3 名	3 名			31 才

出勤率

月	定員	登録数	出勤率
4	10名	12名	67%
5	10名	12名	67%
6	10名	12名	70%
7	10名	12名	65%
8	10名	12名	65%
9	10名	12名	60%
10	10名	12名	68%
11	10名	12名	64%
12	10名	12名	62%
1	10名	12名	63%
2	10名	12名	65%
3	10名	12名	68%
平均値	10名	12名	65%

1日の平均利用者数 7.9人 平均障害程度区分 3.4

1年間の退所者 0名

〃 入所者 1名

平成28年活動報告書

- 4月 2日 辞令交付式
3日 さくらまつり 龍田コミュニティセンター
14日 熊本地震発災
避難所として利用者 家族 職員を受け入れ
29日 避難所生活終了
- 5月 15日 きょうされん熊本支部総会参加
17日 理事・評議員会
21日 土曜日
- 6月 個別面談
10日 歯科検診
18日 法人研修
健康診断
各特別支援学校実習 見学
- 7月 2日 フレッシュマン研修
7日 家族会総会
24日 リデルライトホームふれあいフェスティバル販売参加
24日 新町地蔵祭り販売参加
- 8月 11日～14日 夏期休暇
21日 土曜日 くるみ幼稚園販売参加
27日 日帰り旅行（県北方面）

- 9月 10日 土曜日
22日 母親大会販売参加
- 10月 1日 土曜日
22日～23日 きょうされん全国大会 IN 熊本 参加
30日 大津支援学校ふれあいサンデー
- 11月 6日 ピネル記念病院 清水市民の集い販売参加
12日 土曜日 北区子ども祭り販売参加
20日 熊大付属特別支援学校 すずかけ祭り販売参加
健康診断（利用者2回目）
- 12月 2日 家族会茶話会
3日 土曜日
5日～8日 熊福連県庁フェアー 熊本県庁新館
8日 びふれす販売 署名活動
10日 冬期賞与
18日 YMCA 販売 チャリティマラソン参加
26日 土曜日
28日 御用治め
29日～1月3日 冬季休暇
- 1月 4日 御用始め
7日 どんどや参加 初詣
10日 県庁商談会参加
14日 土曜日
21日 てんかん学講座受講
- 2月 9日 きょうされん熊本支部ボーリング大会参加
11日 熊福連研修会
17日～18日 安居楽居研修
18日 法人研修
22日 避難訓練
24日～26日 光の森販売会
- 3月 3日～4日 一泊研修旅行（福岡方面） 土曜日
10日 期末手当支給日
17日 署名活動
23日 評議員会・理事会
28日 きょうされん 熊本支部代表者会議

◎その他の行事 仲間会 きょうされん熊本支部運営会議、つばさ会（毎月）、
共育ネットワーク会議、熊福連会議、手をつなぐ育成会、波の会

◎販売会

- ・はーと♡アラウンド熊本（熊本市内19事業所加盟）
びふれす広場（年5回）
- ・その他の販売会
ゆめタウン光の森、熊本大学付属特別支援学校、大津支援学校、菊池支援

学校、くまモンスクエア 清水市民センター、国際ソロプチミスト熊本・
さくら、熊本支援学校、火の国支援学校 ささえりあ はなぞの学苑、
テクニカル工房 消防局 龍田小 龍田中 ルーテル学院 リデル
龍田支所 龍田コミュニティセンター他

◎研修会

てんかん学講座（矢野 出口 津野）

フレッシュマン研修会（里崎、矢野 武田）

きょうされん代表者会議（丸山 里崎と 里崎み）

熊本県相談支援事業者研修（里崎と）

きょうされん全国大会 IN 熊本（丸山 里崎 樋口 牛島 河内 出口 石
本 坂本 矢野 徳永 田尻 橋本 湯野）

手をつなぐ育成会事業所研修会（丸山）

きょうされん仲間学習交流会（牛島 市川 野崎）

きょうされん安居楽居 研修（樋口）

工賃向上支援研修会 （徳永）

JDF 熊本地震職員派遣 （丸山 里崎と 里崎み 牛島）

社会福祉法人 わくわく
共同生活援助事業 ふれあいワークグループホーム事業所
平成28年度 事業報告書

(1) 利用者 13名

- ふれあい 定員3名（現2名）熊本地震の影響で3月28日に龍田陳内に転居し定員を3名に変更
かりん 定員7名（現7名）6月から定員を7名に変更
さくら 定員4名（現4名）熊本地震で被災し、6月に現在の龍田弓削に転居

(2) サービスの内容

利用者の思いや願いに沿って個別支援計画を作成し、同意のもとサービスを提供。

- ・就労支援 障害サービス事業所や就労先と連携し支援する。
- ・環境 自室掃除や入浴、洗濯は各自で行うことを基本としているが、できない部分を支援。（洗濯、掃除など支を必要な方が増えている）共有スペースの掃除は世話人が行っている。
- ・食事 栄養のバランスと嗜好や季節感に留意した食事の提供。月に1度外食。
- ・健康 体調の管理、薬等の管理及び服薬支援。
病院への送迎、付き添い。
- ・金銭管理 預り金の管理。小遣い帳支援。銀行、郵便局での支払い等の支援。
- ・その他 ① 買い物、外出、相談。
② 受給者証等の更新手続き、相談支援事業所との連携

(3) 避難訓練 年2回実施

ハザードマップや非難要綱を掲示し周知に努めた。

(4) 会議 個別支援計画のための会議

月に1度の全体支援会議（支援会議の中で研修報告と障害理解や情勢 についてのミニ研修を行った）と兼務の職員との会議を実施。

(5) 職員研修 法人研修 6月18日・2月18日

きょうされん全国大会

他事業所のホームを視察

きょうされんくらし部会研修（世話人研修）

きょうされんくらし部会研修（管理者。サビ管研修）

安居楽業研修

(6) 職員体制

常務理事 統括施設長 丸山光代

管理者・サービス管理責任者 里崎美香（世話人兼務）

ホームさくら 内田春代 津野貴代子（多機能との兼務職員 9月入職）

ホームかりん 佐藤ケサエ 葛原カツヨ

ホームふれあい 葛原カツヨ 牛島教貴（多機能との兼務職員）

(7) 活動報告

5月2日 休日支援 外食

8月13日 休日支援 外食

11月22日 ホーム忘年会 むさし屋にて

1月2日 休日支援 外食・初詣

1月28日 わくわく新年会

2月3日 節分会（恵方巻き・豆菓子）

3月2日 ひな祭り（ちらし寿司・甘酒・デザートなど）

(8) その他の活動

① 6月に各ホームにて避難場所の確認を行った。

② 7月ホーム利用者に向けアンケートを行い、結果を報告するとともに活動に取り入れた。

③ 他法人家族会からホーム視察受け入れ（11/11）

④ ホーム便りを年4回家族に発送した。